

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

「使用上の注意」改訂のお知らせ

2023年10月

販売元 江州製薬株式会社
製造販売元 大興製薬株式会社

プロトンポンプインヒビター

日本薬局方 ランソプラゾール腸溶性口腔内崩壊錠

ランソプラゾールOD錠15mg「DK」 ランソプラゾールOD錠30mg「DK」

謹啓 時下益々のご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、標記製品に関しまして「使用上の注意」を改訂致しましたのでご案内申し上げます。

今後のご使用に際しましては、下記内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1.改訂内容[改訂箇所: _____部]

改訂後			改訂前		
【使用上の注意】			【使用上の注意】		
3.相互作用			3.相互作用		
本剤は主として肝薬物代謝酵素CYP2C19又はCYP3A4で代謝される。			本剤は主として肝薬物代謝酵素CYP2C19又はCYP3A4で代謝される。		
また、本剤の胃酸分泌抑制作用により、併用薬剤の吸収を促進又は抑制することがある。			また、本剤の胃酸分泌抑制作用により、併用薬剤の吸収を促進又は抑制することがある。		
(1) 省略			(1) 省略		
(2)併用注意(併用に注意すること)			(2)併用注意(併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
省略					
イトラコナゾール、 チロシンキナーゼ 阻害剤 省略	左記薬剤の作用を減弱する可能性がある。 また、併用は可能な限り避けること。	本剤の胃酸分泌抑制作用により左記薬剤の血中濃度が低下する可能性がある。	イトラコナゾール、 チロシンキナーゼ 阻害剤 省略	左記薬剤の作用を減弱する可能性がある。 また、併用は可能な限り避けること。	本剤の胃酸分泌抑制作用により左記薬剤の血中濃度が低下する可能性がある。
酸化マグネシウム	酸化マグネシウムの緩下作用が減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用による胃内pH上昇により酸化マグネシウムの溶解度が低下するためと考えられる。	←追記		
省略					

2. 改訂理由：

自主改訂により「相互作用」の項を改訂致しました。

3. 本情報はDSU(医薬品安全対策情報)No. 321(2023年10月下旬公表予定)に掲載されます。

4. 電子添文の情報は「医薬品医療機器総合機構ホームページ

(URL:<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)」においてもご確認いただけます。

また、添付文書閲覧アプリ「添文ナビ®」をご利用の際は、以下のGS1バーコードを読み取ることで最新の電子添文をご確認いただけます。



(01)14987897191406

以上